

報第11号

事故繰越し繰越計算書（一般会計）について

令和3年度街路松之木千島線整備事業、現年農業施設災害復旧事業、現年林業施設災害復旧事業及び現年土木施設災害復旧事業に係る事故繰越し繰越計算書を令和4年5月31日別紙のとおり調製したので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第150条第3項の規定により報告する。

令和4年6月2日提出

高山市長 國島 芳明

令和3年度 高山市事故繰越し繰越計算書（一般会計）

款	項	事業名	支出負担行為額	左の内訳		支出負担行為 予 定 額	翌年度繰越額	左の財源内訳			説 明
				支出済額	支出未済額			既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源	一 般 財 源	
7. 土木費	4. 都市計画費	街路松之木千島線 整備事業	円 53,927,000	円 26,961,000	円 26,966,000	円	円 26,966,000	円 8,635,000	円 18,331,000	物件移転補償契約において、契約相手方の移転手続きに不測の期間を要したため	
12. 災害復旧費	1. 農林水産業施設 災害復旧費	現年農業施設災害 復旧事業	901,070,500	680,618,000	220,452,500		220,452,500	220,363,302	89,198	令和2年7月豪雨による滝町棚田災害復旧工事において、作業員不足等の理由による入札不調となり対応協議に不測の期間を要したため ほか8件	
		現年林業施設災害 復旧事業	538,310,500	523,735,700	14,574,800		14,574,800	14,527,000	47,800	令和2年7月豪雨による林道駄吉線災害復旧工事において、令和3年8月豪雨により再び被災し対応協議に不測の期間を要したため	
	2. 土木施設災害復 旧費	現年土木施設災害 復旧事業	1,661,991,100	1,605,195,900	56,795,200		56,795,200	56,793,965	1,235	令和2年7月豪雨による市道中尾焼岳線災害復旧工事において、隣接する施設の復旧工事との調整に不測の期間を要したため ほか1件	

参考資料

翌年度繰越額の内訳

街路松之木千島線整備事業

16節 公有財産購入費	2,113,000 円
21節 補償、補填及び賠償金	24,853,000 円

計 26,966,000 円

現年農業施設災害復旧事業

14節 工事請負費	220,452,500 円
-----------	---------------

計 220,452,500 円

現年林業施設災害復旧事業

14節 工事請負費	14,574,800 円
-----------	--------------

計 14,574,800 円

現年土木施設災害復旧事業

14節 工事請負費	56,795,200 円
-----------	--------------

計 56,795,200 円

現年農業施設災害復旧事業の内訳

滝町棚田災害復旧工事  
 小屋名用水路災害復旧工事  
 大坊水路災害復旧工事  
 日影用水路災害復旧工事  
 根方用水路②災害復旧工事  
 岩井団地農道災害復旧工事  
 下の原頭首工他災害復旧工事  
 下垣内農地他災害復旧工事  
 上日面頭首工災害復旧工事

現年土木施設災害復旧事業の内訳

市道中尾焼岳線災害復旧工事  
 市道池ヶ洞線他災害復旧工事